

I. 就学前児童の調査結果

1. お住まいの地区

【問1 地区】

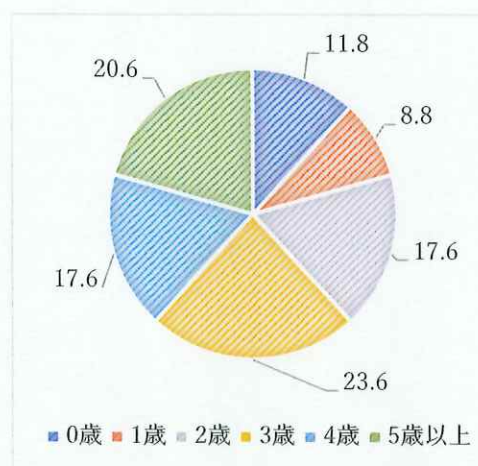
回答者は、「幾寅」地区が 70.7%と最も多く、次いで「落合」地区が 14.7%（5 名）、「下金山」地区が 8.8%（3 名）、「金山」、「北落合」地区がそれぞれ 2.9%（1 名）でした。



2. 家族の状況

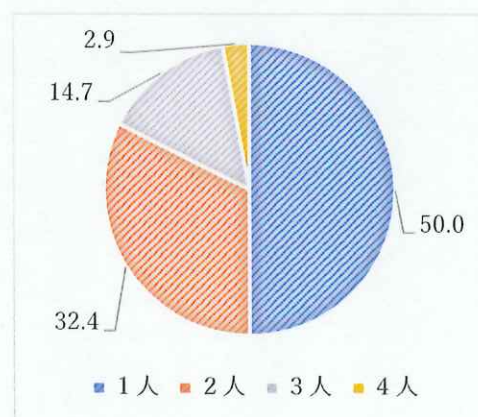
【問2 こどもの年齢】

こどもの年齢は、「3 歳」が 23.6%、「5 歳」が 20.6%（5 名）、「4 歳」、「2 歳」がそれぞれ 17.6%（2 名）でした。



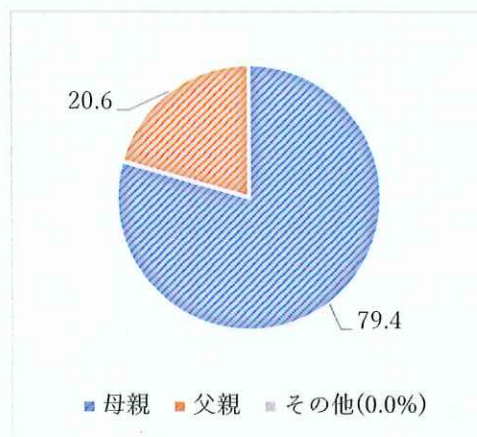
【問3 兄弟姉妹の人数】

兄弟姉妹の人数は、「1 人」が 50.0%、「2 人」が 32.4%、「3 人」が 14.7%（5 名）、「4 人」が 2.9%（1 名）でした。



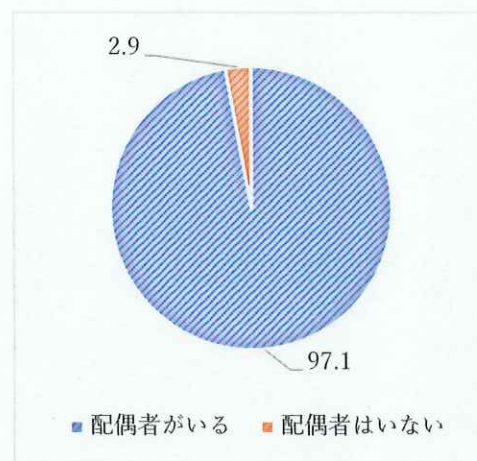
【問4 回答者とこどもの関係】

本アンケートの回答者は、「母親」が79.4%、「父親」が20.6%でした。



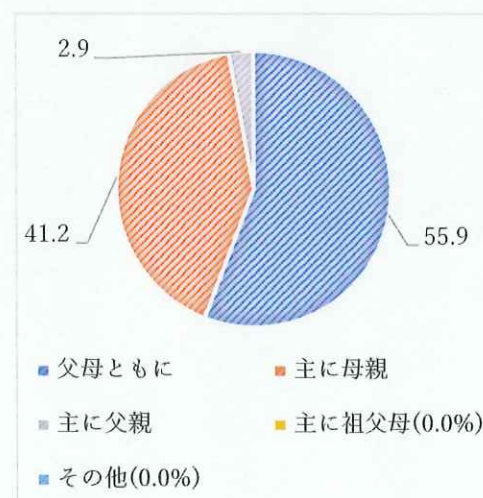
【問5 回答者の配偶者関係】

回答者に「配偶者がいる」方が97.1%、「配偶者はいない」方が2.9%（1名）でした。



【問6 主に子育てをしている方】

主に子育てをしている方は、「父母ともに」が55.9%、「主に母親」が41.2%、「主に父親」が2.9%（1名）でした。



3. こどもの育ちをめぐる環境

【問 7 子育てに日常的に関わっている方（施設）】（複数回答）

日常的に子育てに関わっている方は、「父母ともに」が最も多く 58.8%、「母親」と「保育所」がそれぞれ 38.2%でした。



【問 8 子育てに最も影響する環境】（複数回答）

子育てに最も影響する環境は、「家庭」が 94.1%と最も多く、次いで「保育所」が 44.1%、「地域」が 29.4%でした。



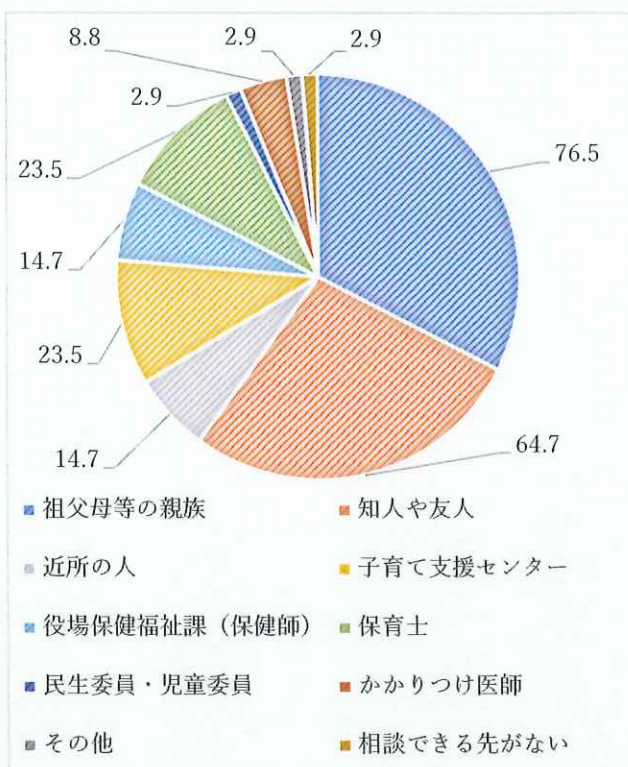
【問 9 日頃、こどもをみてもらえる親族・知人の有無】（複数回答）

日頃からこどもをみてもらえる親族・知人は、「緊急時もしくは用事の時に祖父母等の親族にみてもらえる」が 44.1%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 23.5%、「緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる知人・友人がいる」が 17.6%、「いずれもない」が 35.3%でした。



【問 10 子育てについて気軽に相談できる人、また相談できる場所】(複数回答)

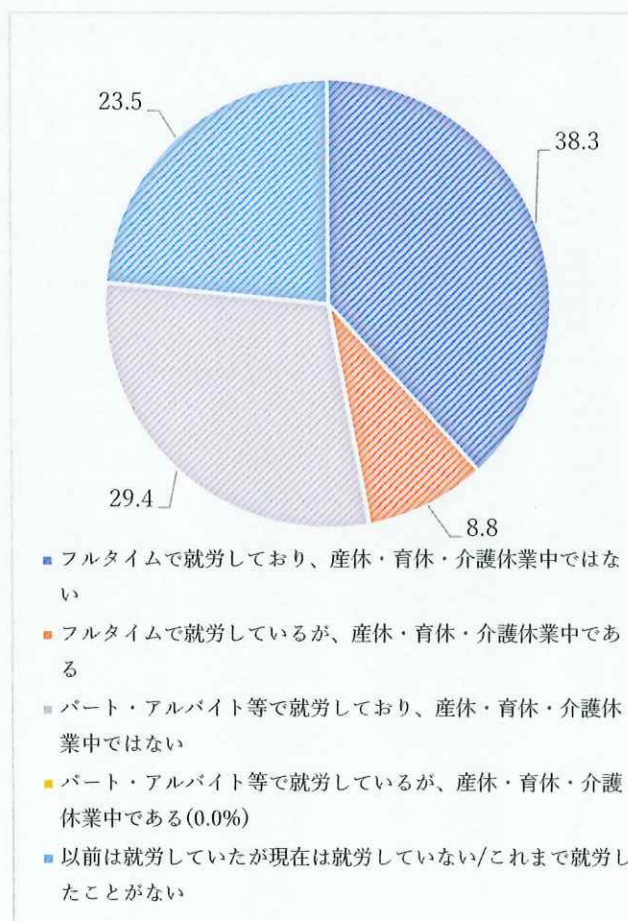
子育てについて気軽に相談できる人、また相談できる場所は、「祖父母等の親族」が 76.5%、「知人や友人」が 64.7%、「子育て支援センター」、「保育士」がそれぞれ 23.5%でした。



4. 保護者の就労状況

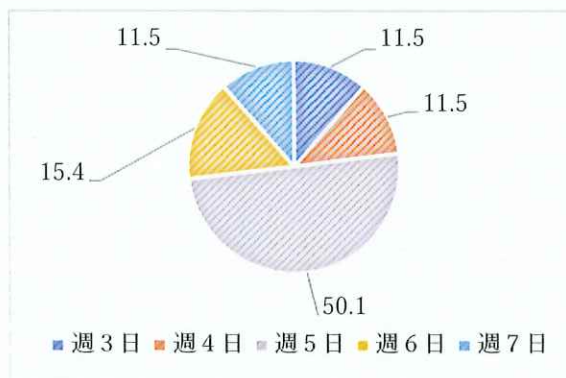
【問 12 母親の現在の就労状況】

母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 38.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 29.4%、「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」が 23.5%でした。



【問 12-1 母親の 1 週当たりの就労日数】

1 週当たりの母親の就労日数は、「週 5 日」が 50.1%、「週 6 日」が 15.4%（4 名）、「週 3 日」、「週 4 日」、「週 7 日」はそれぞれ 11.5%（3 名）でした。



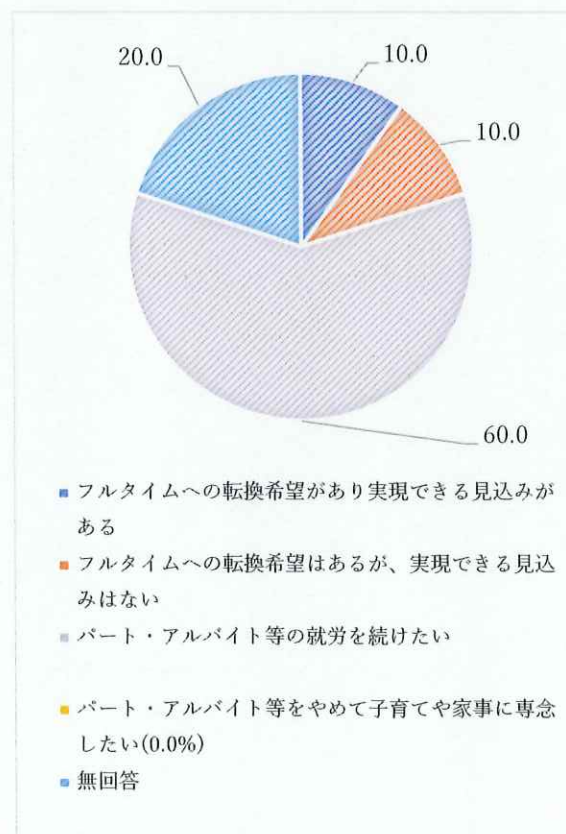
【問 12-2 1 日当たりの母親の就労時間】

1 日当たりの母親の就労時間は、「4～8 時間」が 73.1%、「9 時間以上」が 19.2%（5 名）、「3 時間以下」が 7.7%（2 名）でした。



【問 12-3 問 12 で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方でフルタイムへの希望の有無】

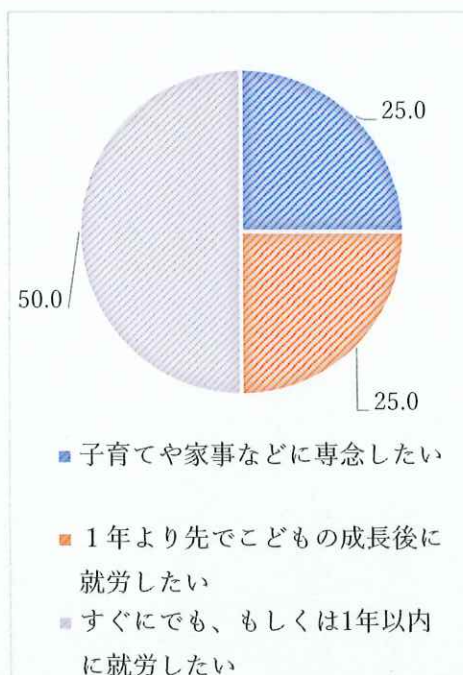
問 12 で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方は 10 名です。そのうち「パート・アルバイト等の就労を続けたい」方は 60.0%、「フルタイムへの転換希望があり実現できる見込みがある」、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」がそれぞれ 10.0%（1 名）でした。



【問 12-4 問 12 で「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」と回答された方で就労希望の有無】

問 12 で「以前は就労していたが現在はしていない/これまで就労したことがない」と回答された方は 8 名です。

そのうち就労を希望する有無は、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」が 50.0% (4 名)、「子育てや家事などに専念したい」、「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」がそれぞれ 25.0% (2 名) でした。



【問 12-5 問 12-4 で「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」と回答された方で末子の年齢】

問 12-4 で「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」と回答された方 (2 名) で、末子の年齢は「2 歳」、「3 歳」がそれぞれ 50.0% (1 名) でした。

【問 12-6 問 12-4 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答された方で希望する就労形態】

問 12-4 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答された方 (4 名) で、希望する就労形態は、「パート・アルバイト」が 75.0% (3 名)、「フルタイム」が 25.0% (1 名) でした。

【問 12-7 問 12-6 に回答した方で、1 週当たりの希望日数】

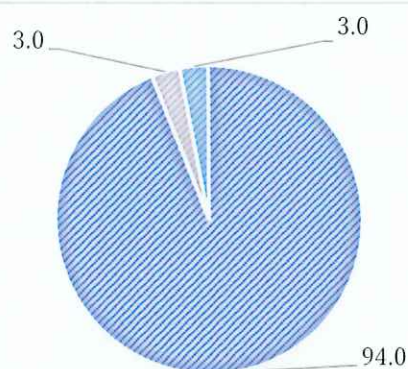
1 週当たりの希望日数は、「週 3 日」が 50.0% (2 名)、「週 4 日」、「週 5 日」がそれぞれ 25% (1 名) でした。

【問 12-8 問 12-6 に回答した方で 1 日当たりの希望時間数】

1 日当たりの希望時間数は、「3 時間」、「4 時間」、「5 時間」、「6 時間」がそれぞれ 25.0% (1 名) でした。

【問 13 父親の就労状況】

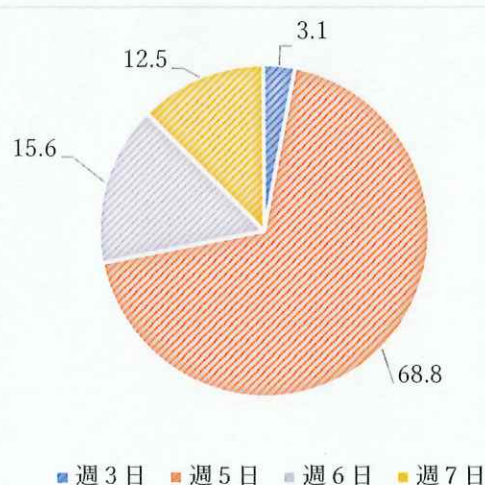
父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 94.0%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」がそれぞれ 3.0%（1 名）でした。



- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である (0.0%)
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である (0.0%)
- 以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない

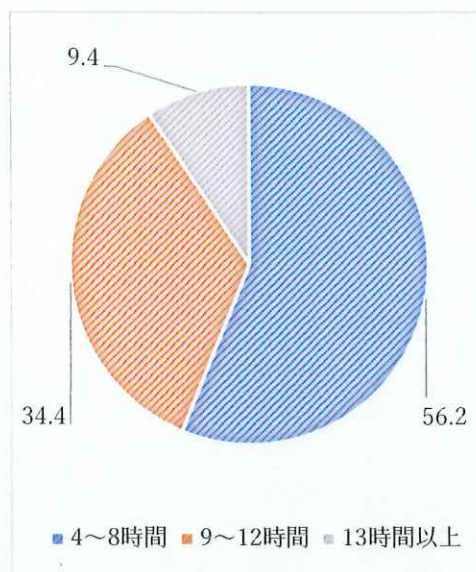
【問 13-1 1 週当たりの父親の就労日数】

1 週当たりの父親の就労日数は、「週 5 日」が 68.8%、「週 6 日」が 15.6%（5 名）、「週 7 日」が 12.5%（4 名）でした。



【問 13-2 1日当たりの父親の就労時間】

1日当たりの父親の就労時間は、「4～8時間」が56.2%、「9～12時間」が34.4%、「13時間以上」が9.4%（3名）でした。



【問 13-3 問 13で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方でフルタイムへの希望の有無】

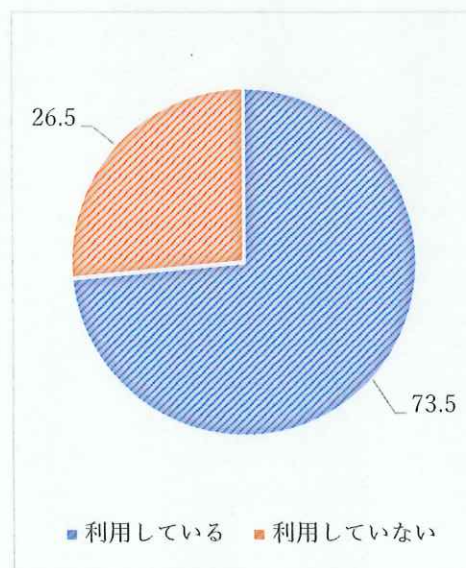
問 13で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方は1名です。フルタイムへの希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」との回答でした。

5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

【問 14 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無】

平日の定期的な教育・保育事業を「利用している」が73.5%、「利用していない」が26.5%でした。

0歳では「利用していない」が100.0%、1歳では「利用している」が66.7%（4名）、「利用していない」が33.3%（2名）、2歳では「利用している」が100.0%、3歳以上では「利用している」が100.0%でした。



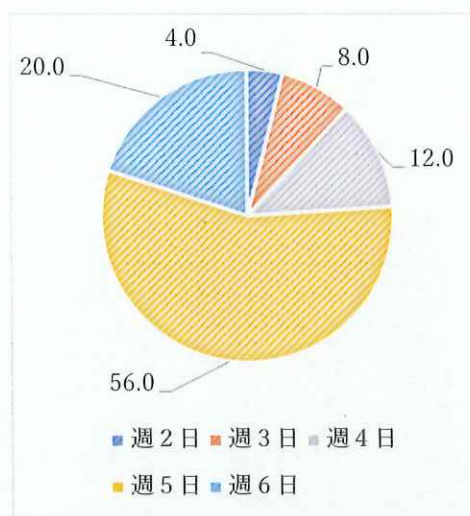
【問 14-1 問 14 で「利用している」と回答された方で、どのような教育・保育事業を利用しているか】

問 14 で平日の定期的な教育・保育事業を「利用している」と回答された方は 25 名です。

利用している教育・保育事業は、「認可保育所（幾寅保育所、金山保育所）」が 100.0%でした。

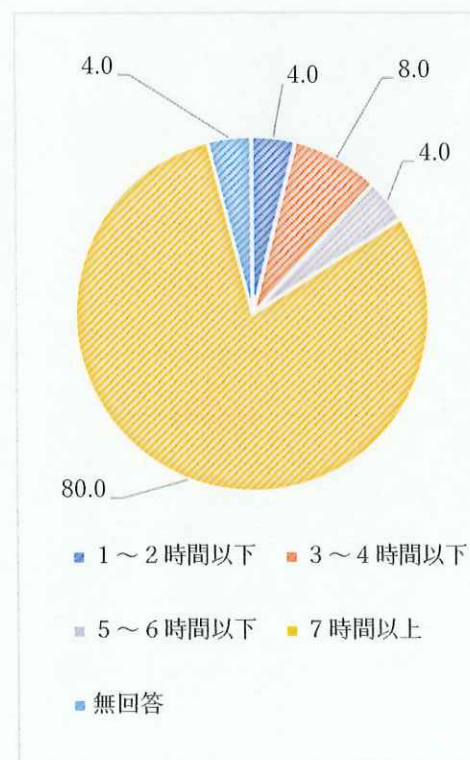
【問 14-2 問 14 で「利用している」と回答された方で、定期的な教育・保育事業の利用頻度】

1 週当たりの教育・保育事業の利用頻度は、「週 5 日」が 56.0%、「週 6 日」が 20.0%（5 名）、「週 4 日」が 12.0%（3 名）でした。



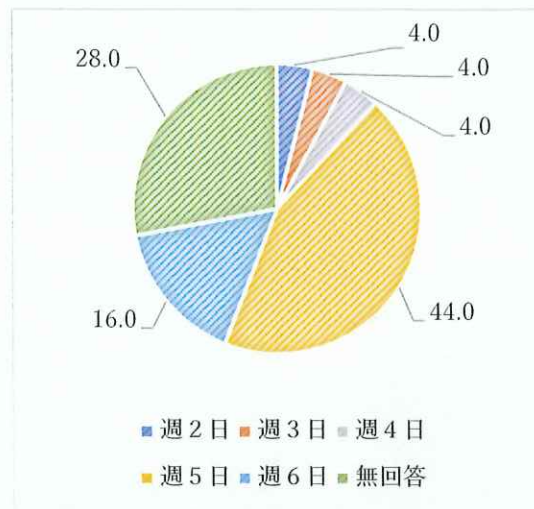
【問 14-3 問 14 で「利用している」と回答された方で、1 日当たりの利用時間】

1 日当たりの利用時間は、「7 時間以上」が 80.0%、「3～4 時間以下」が 8.0%（2 名）、「1～2 時間以下」が 4.0%（1 名）、「5～6 時間以下」がそれぞれ 4.0%（1 名）でした。



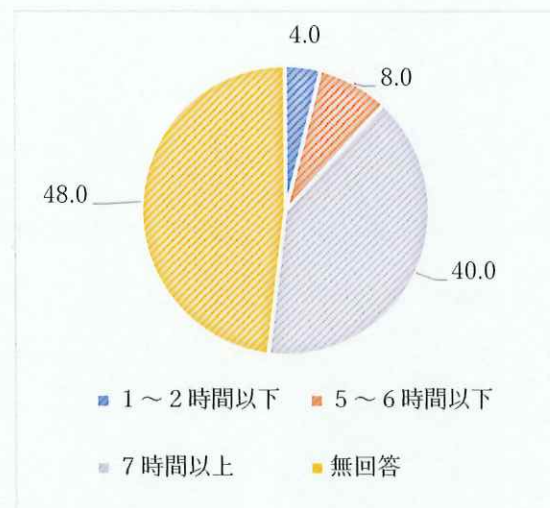
【問 14-4 問 14 で「利用している」と回答された方で、1 週当たりの利用希望日数】

1 週当たりの利用希望日数は、「週 5 日」が 44.0%、「週 6 日」が 16.0% (4 名)、「週 2 日」、「週 3 日」、「週 4 日」がそれぞれ 4.0% (1 名) でした。



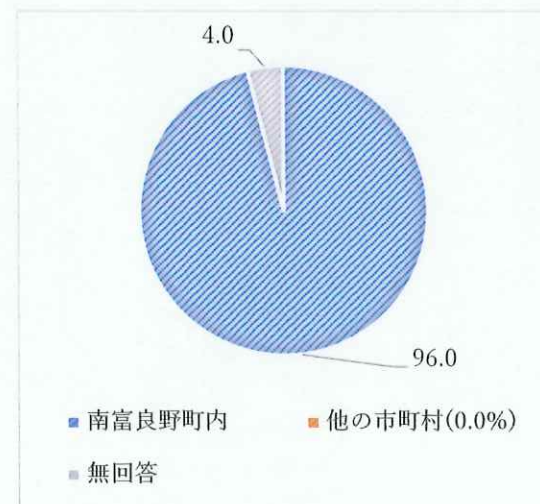
【問 14-5 問 14 で「利用している」と回答された方で、1 日当たりの希望利用時間数】

1 日当たりの利用時間は、「7 時間以上」が 40.0%、「5～6 時間以下」が 8.0% (2 名)「1～2 時間以下」4.0% (1 名) でした。



【問 14-6 問 14 で「利用している」と回答された方で、現在利用している教育・保育事業の実施場所】

現在利用している事業の実施場所は、「南富良野町内」が 96.0% でした。



【問 14-7 問 14 で「利用している」と回答された方で、平日に定期的に教育・保育の事業を利用している主な理由】
(複数回答)

平日に定期的に教育・保育の事業を利用している主な理由は、「現在就労している」が 76.0%、「こどもの教育や発達のため」が 56.0%、「家族・親族などを介護している」が 4.0% (1 名) でした。



【問 14-8 問 14 で「利用していない」と回答された方で、利用していない理由】(複数回答)

問 14 で平日の定期的な教育・保育事業を「利用していない」と回答された方は 9 名です。

利用していない理由は、「こどもがまだ小さいため」が 44.4% (4 名)、「利用する必要がある(こどもの教育や発達のため、こどもの母親か父親が就労していないなどの理由で)」が 33.3% (3 名) でした。



【問 14-9 問 14-8 で「子どもがまだ小さいため」と回答された方で、何歳になったら利用したいか】

問 14-8 で「子どもがまだ小さいため」と回答された方は 4 名です。

利用したいと思う年齢は、「2 歳」が 50.0%（2 名）、「1 歳」と「3 歳」がそれぞれ 25.0%（1 名）でした。

【問 15 現在の利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業】（複数回答）

「定期的に」利用したいと考える教育・保育の事業は、「認可保育所（幾寅保育所・金山保育所）」が 73.5%、「認定こども園（保育所と幼稚園の機能を併せ持つ施設）」が 38.2%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 23.5%でした。

0 歳では、「認可保育所」が 100.0%、「認定こども園」、「ファミリー・サポート・センター」がそれぞれ 42.9%（3 名）、「居宅訪問型保育」28.6%（2 名）、「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」、「認可外私立保育所（託児所）」がそれぞれ 14.3%（1 名）でした。

1 歳では、「幼稚園の預かり保育」、「認可保育所」がそれぞれ 50.0%（3 名）、「幼稚園」、「認定こども園」がそれぞれ 33.3%（2 名）、「その他」が 16.6%（1 名）でした。

2 歳では、「認可保育所」62.5%（5 名）、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」がそれぞれ 25.0%（2 名）、「幼稚園」が 12.5%（1 名）でした。

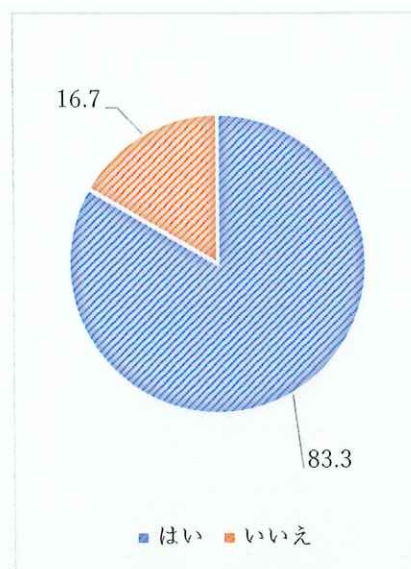
3 歳以上では、「認可保育所」76.9%、「認定こども園」が 46.2%、「幼稚園」が 30.8%（4 名）、「ファミリー・サポート・センター」が 23.1%（3 名）、「居宅訪問型保育」が 15.4%（2 名）、「認可外私立保育所（託児所）」が 7.7%（1 名）でした。



【問 15-1 問 15 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答された方で、かつ「認可保育所」、「認定こども園」、「認可外私立保育所」、「事業所内保育施設」、「ファミリー・サポート・センター」、「居宅訪問型保育」、「その他」と回答された方で、幼稚園や認定こども園（幼稚園機能・幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望するか】

上記に該当された方は 6 名です。

幼稚園・認定こども園の利用を強く希望する方は、「はい」が 83.3%（5 名）、「いいえ」が 16.7%（1 名）でした。



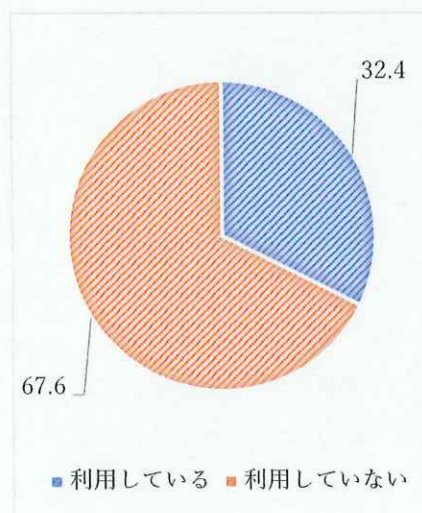
【問 15-2 問 15 で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」と回答された方で、かつ「認可保育所」、「認定こども園」、「認可外私立保育所」、「事業所内保育施設」、「ファミリー・サポート・センター」、「居宅訪問型保育」、「その他」と回答された方で、教育・保育事業の利用を希望する場所】

教育・保育事業を利用したい場所は、「南富良野町内」が 100.0%（6 名）でした。

6. 地域の子育て支援事業の利用状況

【問 16 現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています。）を利用しているか】

子育て支援センターを「利用している」方は、32.4%、「利用していない」方は、67.6%でした。



【問 16-1 現在の子育て支援センターの利用頻度】

現在の子育て支援センターの利用頻度は、「月 1 回程度」、「月 4 回程度」がそれぞれ 27.2%(3 名)、「月 5 回」、「月 8 回」、「月 12 回」、「月 16 回」がそれぞれ 9.1%(1 名)でした。(※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。)



【問 17 子育て支援センターについて、現在は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思うか】

現在の利用の有無や希望利用回数は、「利用していないが、今後利用したい」が 20.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 11.8%(4 名)、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 55.9%でした。



【問 17-1 問 17 で「利用していないが、今後利用したい」と回答された方で、利用したい回数（頻度）】

利用したい回数は 1 ヶ月当たり、「1 回程度」、「8 回程度」がそれぞれ 28.6%(2 名)、「2 回程度」、「4 回程度」がそれぞれ 14.3%(1 名)でした。(※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。)

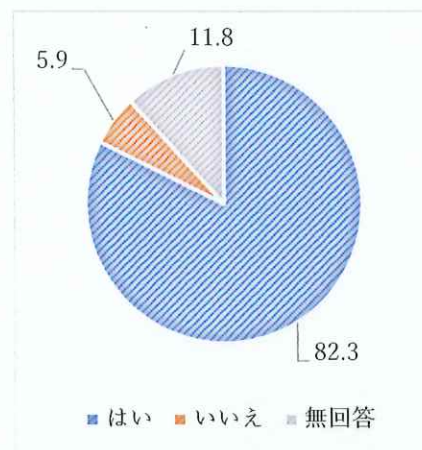


【問 17-2 問 17 で「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答された方で、どのくらい増やしたいか】

さらに増やしたい回数は 1 ヶ月あたり、「2 回程度」、「4 回程度」、「8 回程度」、「無回答」がそれぞれ 25.0%(1 名)でした。

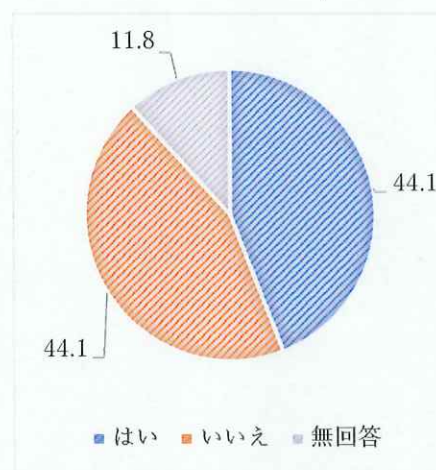
【問 17-3 子育て支援センターのマタニティ教室を知っているか】

マタニティ教室を知っている方は、「はい」が82.3%、「いいえ」が5.9%（2名）でした。



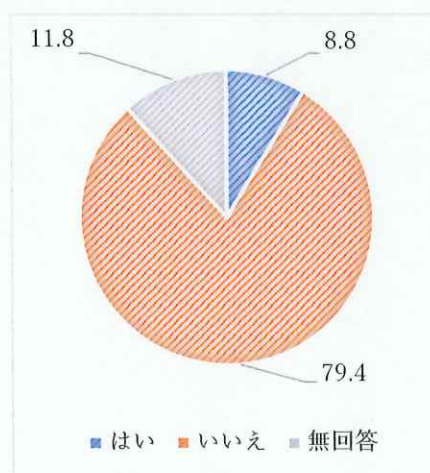
【問17-4 子育て支援センターのマタニティ教室をこれまでに利用したことがあるか】

マタニティ教室をこれまでに利用したことがある方は、「はい」、「いいえ」がそれぞれ44.1%でした。



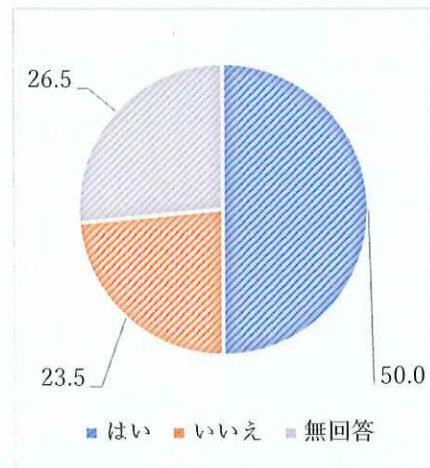
【問17-5 子育て支援センターのマタニティ教室を今後利用したいか】

マタニティ教室を今後利用したい方は、「はい」が8.8%（3名）、「いいえ」が79.4%でした。



【問 17-6 教育委員会・学校等の教育相談を知っているか】

教育委員会・学校等の教育相談を知っている方は、「はい」が50.0%、「いいえ」が23.5%でした。



【問 17-7 教育委員会・学校等の教育相談をこれまでに利用したことがあるか】

教育委員会・学校等の教育相談をこれまでに利用したことがある方は、「はい」が11.8%（4名）、「いいえ」が61.8%でした。



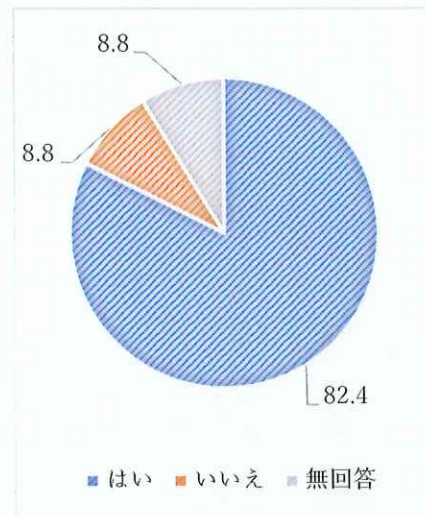
【問 17-8 教育委員会・学校等の教育相談を今後利用したいか】

教育委員会・学校等の教育相談を今後利用したい方は、「はい」が32.4%、「いいえ」が41.2%でした。



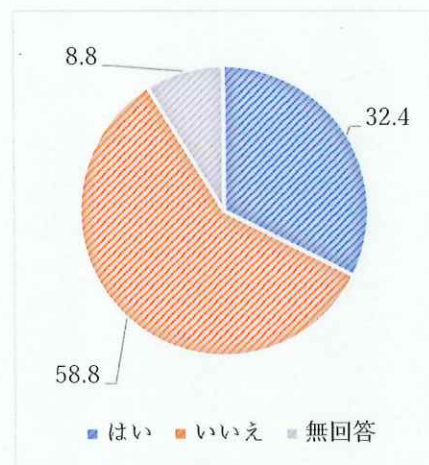
【問 17-9 子育て支援センターの子育て相談を知っているか】

子育て支援センターの子育て相談を知っている方は、「はい」が82.4%、「いいえ」が8.8%（3名）でした。



【問 17-10 子育て支援センターの子育て相談をこれまでに利用したことがあるか】

子育て相談をこれまでに利用したことがある方は、「はい」が32.4%、「いいえ」が58.8%でした。



【問 17-11 子育て支援センターの子育て相談を今後利用したいか】

子育て相談を今後利用したい方は、「はい」が17.7%、「いいえ」が73.5%でした。



7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の事業の利用希望

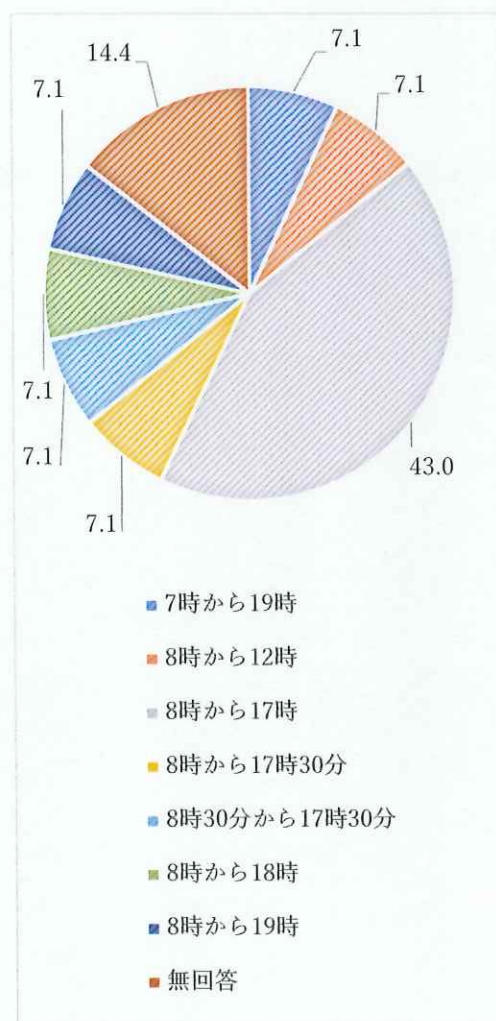
【問 18 土曜日に定期的な教育・保育の事業の利用希望の有無】

土曜日の教育・保育の利用希望は、「利用する必要はない」が 58.8%と最も多く、次いで「ほぼ毎週利用したい」、「月に 1～2 回は利用したい」がそれぞれ 20.6%でした。



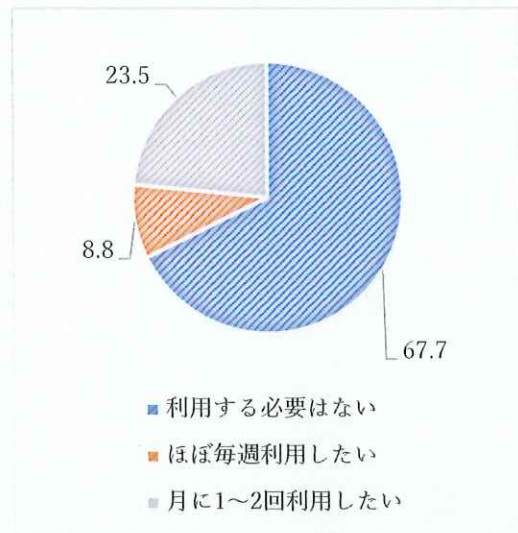
【問 18-1 問 18 で「ほぼ毎週利用したい」、「月に 1～2 回利用したい」と回答された方で利用したい時間帯】

利用したい時間帯は、「8時から17時」が43.0%、「7時から19時」、「8時から12時」、「8時から17時30分」、「8時30分から17時30分」、「8時から18時」、「8時から19時」がそれぞれ 7.1% (1名) でした。



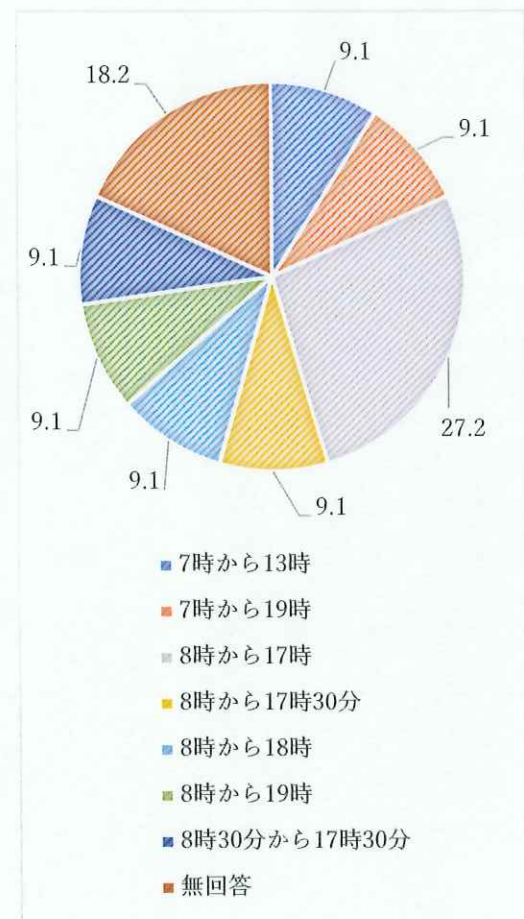
【問 18-2 日曜日・祝日に定期的な教育・保育の事業の利用希望の有無】

日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が 67.7%と最も多く、次いで「月に 1～2 回利用したい」が 23.5%、「ほぼ毎週利用したい」が 8.8%（3 名）でした。



【問 18-3 問 18-2 で「ほぼ毎週利用したい」、「月に 1～2 回利用したい」と回答された方で利用したい時間帯】

利用したい時間帯は、「8 時から 17 時」が 27.2%（3 名）、「7 時から 13 時」、「7 時から 19 時」、「8 時から 17 時 30 分」、「8 時から 18 時」、「8 時から 19 時」、「8 時 30 分から 17 時 30 分」がそれぞれ 9.1%（1 名）でした。



【問 18-4 問 18、問 18-2 で「月に 1～2 回は利用したい」と回答された方で、毎週ではなくたまに利用したい理由】（複数回答）

問 18、問 18-2 で「月に 1～2 回は利用したい」と回答された方は実人数で 11 名です。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が 81.8%、「息抜きのため」が 18.2%（2 名）、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 9.1%（1 名）でした。

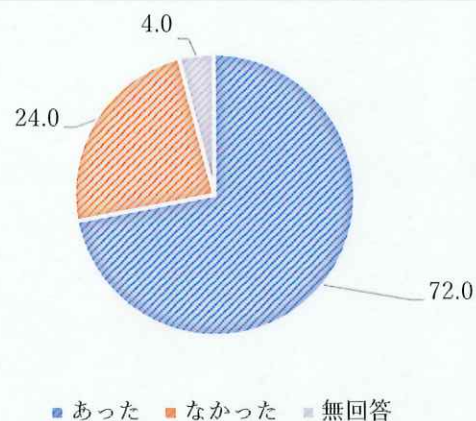


8. 病気の際の対応

【問 19 問 14 で「利用している」と回答された方で、この 1 年間にこどもが病気やケガで通常の利用できなかったことがあったか】

問 14 で「利用している」と回答された方は 25 名です。

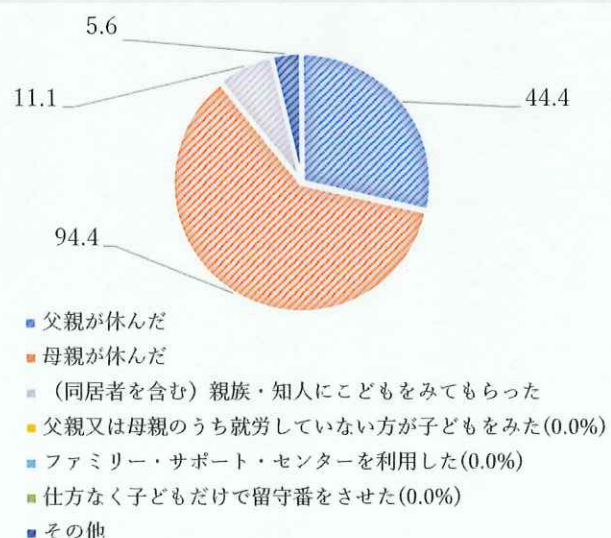
この 1 年間で通常の利用ができなかった方は、「あった」が 72.0%、「なかった」が 24.0%でした。



【問 19-1 問 19 で「あった」と回答された方で、教育・保育事業が利用できなかった場合に行った対処方法】（複数回答）

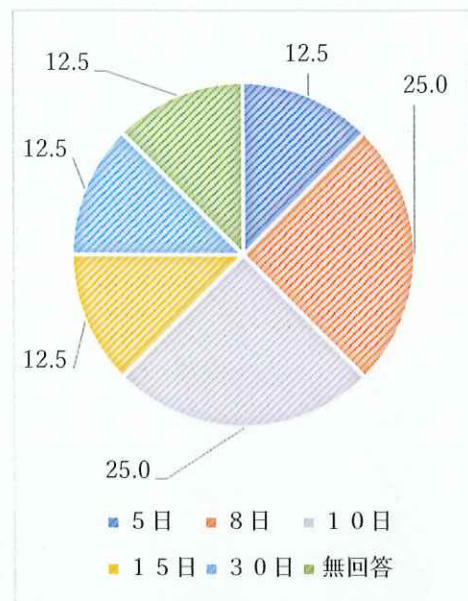
問 19 で「あった」と回答された方は 18 名です。

対処方法は、「母親が休んだ」が 94.4%、「父親が休んだ」が 44.4%、「（同居者を含む）親族・知人にこどもをみてもらった」が 11.1%（2 名）でした。



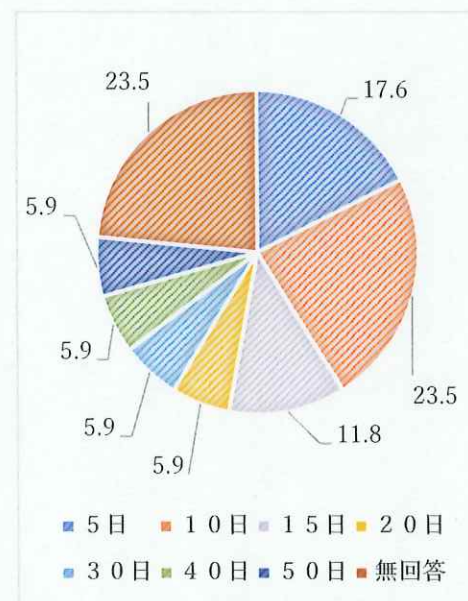
【問 19-2 問 19-1 で「父親が休んだ」と回答された方で実際に休んだ日数】

父親が休んだ日数は、「8 日」、「10 日」がそれぞれ 25.0%（2 名）、「5 日」、「15 日」、「30 日」がそれぞれ 12.5%（1 名）でした。



【問 19-3 問 19-1 で「母親が休んだ」と回答された方で実際に休んだ日数】

母親が休んだ日数は、「10 日」が 23.5%（4 名）、「5 日」が 17.6%（3 名）、「15 日」が 11.8%（2 名）でした。



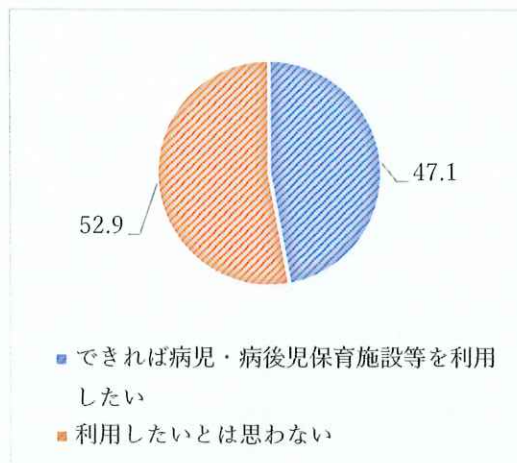
【問 19-4 問 19-1 で「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」と回答された方で実際に休んだ日数】

親族、知人にみてもらった日数は、「3 日」が 50.0%（1 名）、「10 日」が 50.0%（1 名）でした。

【問 19-5 問 19-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答された方で、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたか】

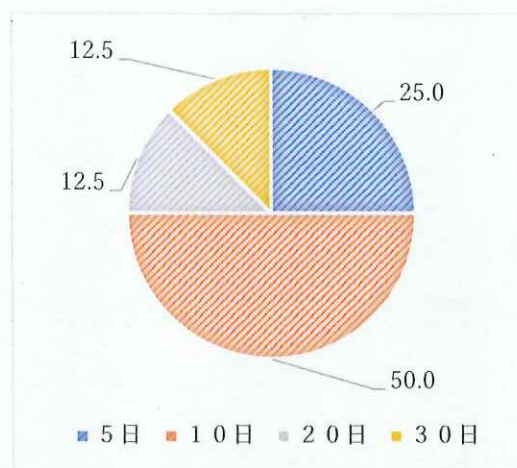
問 19-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」と回答された方は実人数で 17 名です。

保育施設等を「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 47.1%、「利用したいとは思わない」が 52.9%でした。



【問 19-6 問 19-5 で「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と回答された方で、年間の利用希望日数】

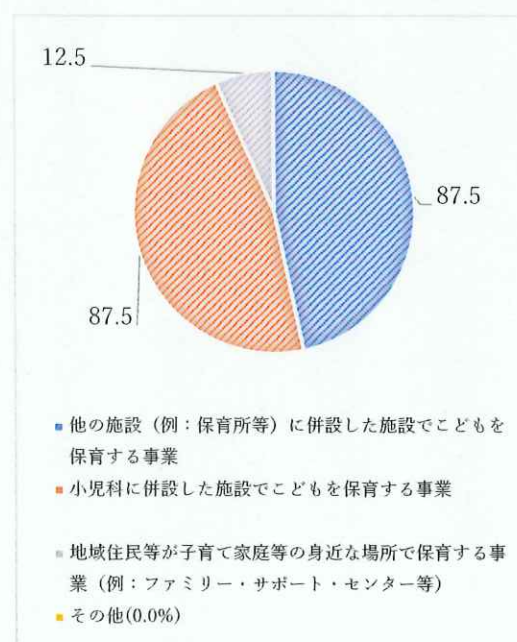
年間の利用希望日数は、「10 日」が 50.0% (4 名)、「5 日」が 25.0% (2 名)、「20 日」、「30 日」がそれぞれ 12.5% (1 名) でした。



【問 19-7 問 19-5 で「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と回答された方で、預ける場合どのような事業形態を希望するか】(複数回答)

問 19-5 で「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と回答された方は 8 名です。

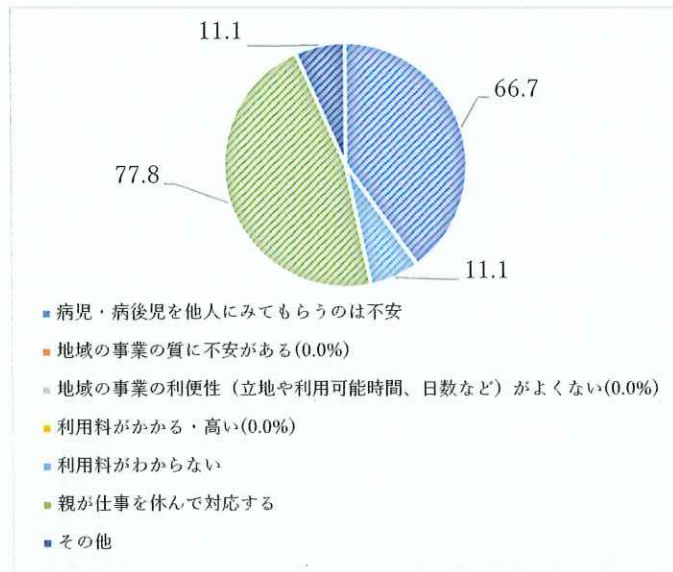
希望する事業形態は、「小児科に併設した施設でこどもを保育する事業」、「他の施設(例：保育所等)に併設した施設でこどもを保育する事業」がそれぞれ 87.5%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」が 12.5% (1 名) でした。



【問 19-8 問 19-5 で「利用したいとは思わない」と回答された方で、利用したくない理由】（複数回答）

問 19-5 で「利用したいとは思わない」と回答された方は 9 名です。

利用したくない理由は、「親が仕事を休んで対応する」が 77.8%、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 66.7%、「利用料がわからない」が 11.1%（1 名）でした。



【問 19-9 問 19-1 で「（同居者を含む）親族・知人にこどもを看てもらった」、「父親又は母親のうち就労していない方がこどもを見た」、「その他」と回答された方で、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思われたか】

上記に該当した回答者は 3 名です。

「できれば仕事を休んで看たい」が 33.3%（1 名）、「無回答」が 66.7%（2 名）でした。

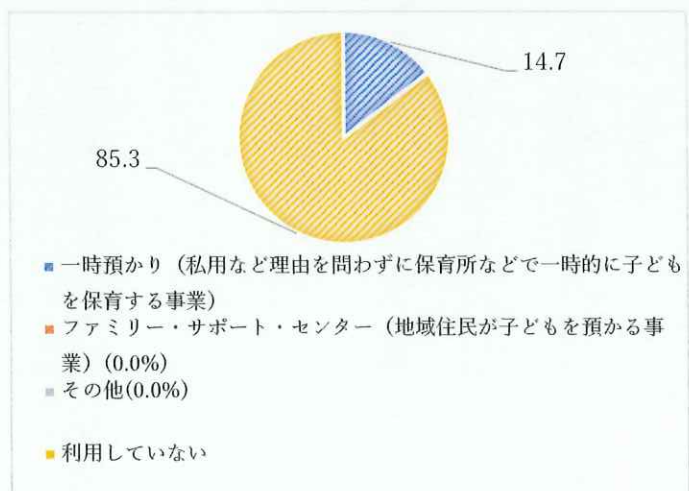
【問 19-10 問 19-9 で「できれば仕事を休んで看たい」と回答された方で、休んでこどもを看たかった日数】

休んでこどもを看たかった日数は、「0 日」で理由は「子どもの看護を理由に休みがとれない、自営業なので休めない」が 100.0%（1 名）でした。

9. 不定期な教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

【問 20 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はあるか】

不定期的に利用している事業は、「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が 14.7%（5 名）、「利用していない」が 85.3% でした。

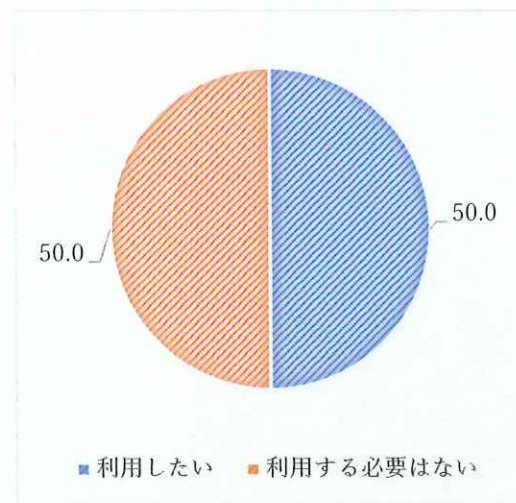


【問 20-1 問 20 で「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」と回答された方で、1 年間の利用日数】

1 年間の利用日数は、「40 日」が 40.0%（2 名）、「12 日」、「15 日」、「無回答」がそれぞれ 20.0%（1 名）でした。

【問 21 私用、親の通院、不定期の就労の目的で事業を利用する必要があるか】

利用希望の有無は、「利用したい」、「利用する必要はない」がそれぞれ 50.0%でした。



【問 21-1 問 21 で「利用したい」と回答された方で、利用したい理由】（複数回答）

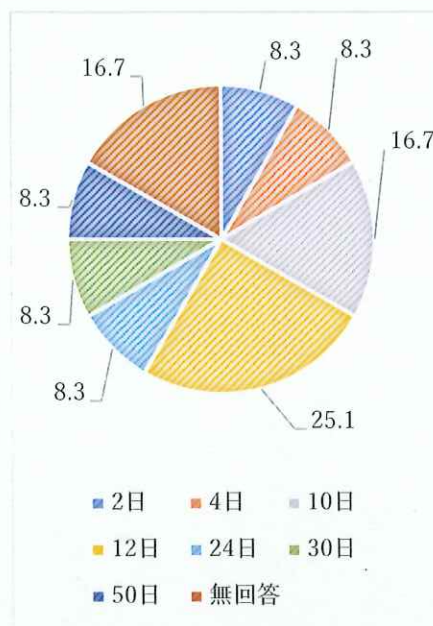
問 21 で「利用したい」と回答された方は 17 名です。

利用したい理由は、「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 70.6%、「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 64.7%、「不定期の就労」が 41.2%でした。



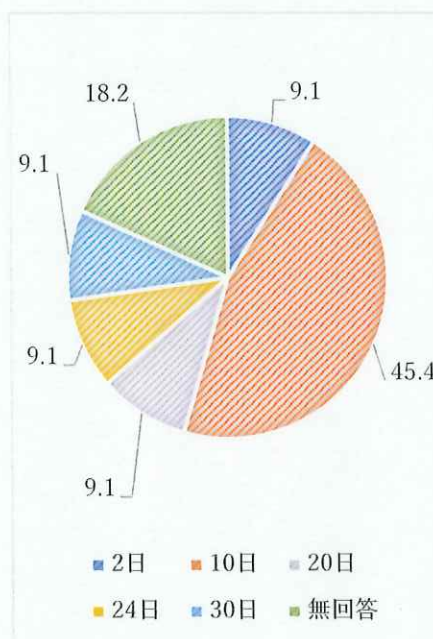
【問 21-2 問 21-1 で「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」と回答された方で、1 年間に必要な日数】

必要とする日数は、「12 日」が 25.1%（3 名）、「10 日」が 16.7%（2 名）、「2 日」、「4 日」、「24 日」、「30 日」、「50 日」がそれぞれ 8.3%（1 名）でした。



【問 21-3 問 21-1 で「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」と回答された方で、1 年間に必要な日数】

必要とする日数は、「10 日」が 45.4%（5 名）、「2 日」、「20 日」、「24 日」、「30 日」はそれぞれ 9.1%（1 名）でした。



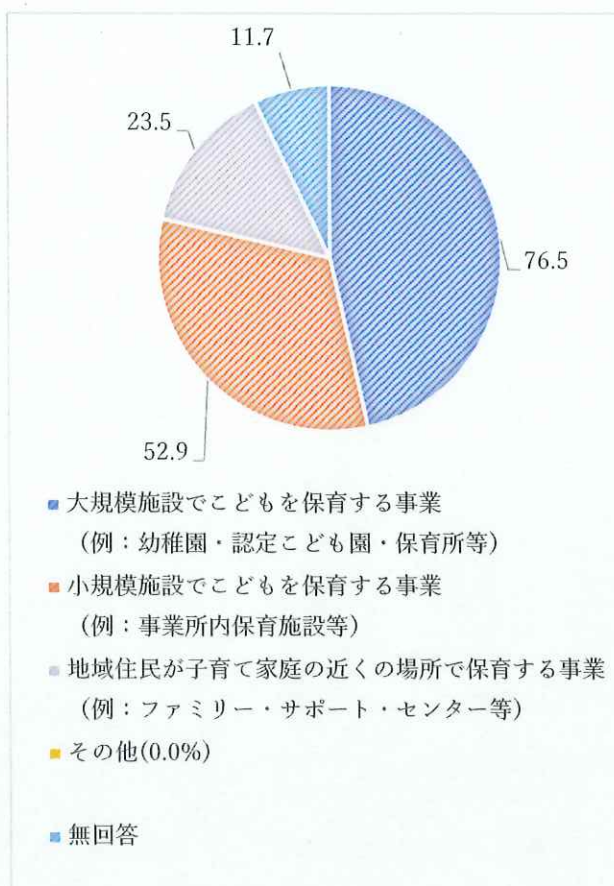
【問 21-4 問 21-1 で「不定期の就労」と回答された方で、1 年間に必要な日数】

必要とする日数は、「10 日」が 42.9%（3 名）、「5 日」、「12 日」がそれぞれ 14.3%（1 名）、「無回答」が 28.6%（2 名）でした。

【問 21-5 問 21 の目的で預ける場合、どの事業形態が望ましいか】（複数回答）

問 21 で「利用したい」と回答された方は 17 名です。

事業形態で望ましいのは、「大規模施設でこどもを保育する事業（例：幼稚園・認定こども園・保育所等）」が 76.5%、「小規模施設でこどもを保育する事業（例：事業所内保育施設等）」が 52.9%、「地域住民が子育て家庭の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 23.5%（4 名）でした。

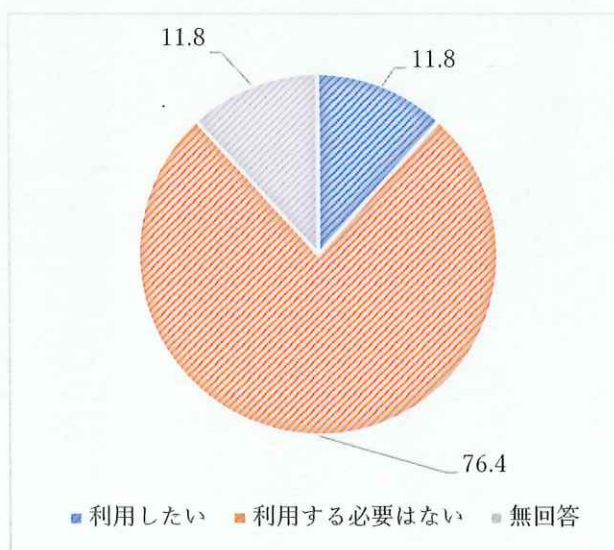


【問 22 問 21 で「利用したい」と回答された方で、この 1 年間に保護者の用事などにより、泊りがけで家族以外に看てもらったことがあったか】

看てもらったことが、「なかった」が 100.0%でした。

【問 23 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けることができるサービス「短期入所生活援助事業（ショートステイ）：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業」を利用したいか】

短期入所生活援助事業の利用の有無は、「利用したい」が 11.8%（4 名）、「利用する必要はない」が 76.4%でした。



【問 23-1 問 23 で「利用したい」と回答された方で、利用したい理由】（複数回答）

問 23 で「利用したい」と回答された方は 4 名です。

利用したい理由は、「冠婚葬祭」、「保護者や家族の育児疲れ・不安」、「保護者や家族の病気」がそれぞれ 50.0%（2 名）、「その他」が 25.0%（1 名）でした。



【問 23-2 問 23-1 で「冠婚葬祭」と回答された方で、利用したい年間の日数】

利用したい日数は、「3 泊」、「12 泊」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 23-3 問 23-1 で「保護者や家族の育児疲れ・不安」と回答された方で、利用したい年間の日数】

利用したい日数は、「3 泊」、「12 泊」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 23-4 問 23-1 で「保護者や家族の病気」と回答された方で、利用したい年間の日数】

利用したい日数は、「3 泊」、「12 泊」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 23-5 問 23-1 で「その他」と回答された方で、利用したい年間の日数】

利用したい日数は、「10 泊」が 100.0%（1 名）でした。

10. こども誰でも通園制度について

【問 24 定期預かり事業（仮称）こども誰でも通園制度の利用の有無】

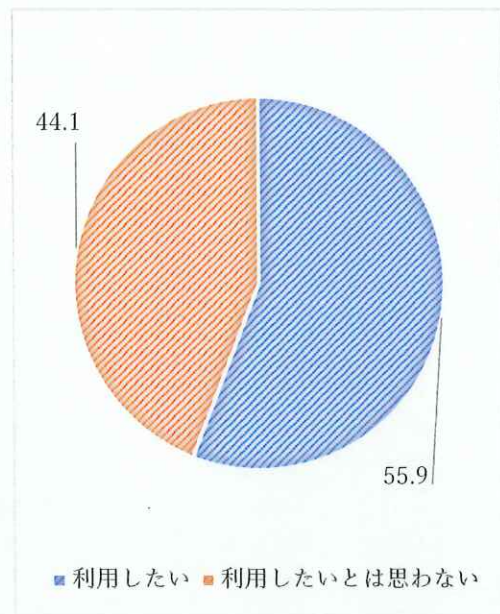
こども誰でも通園制度の利用の有無は、「利用したい」が 55.9%、「利用したいとは思わない」が 44.1%でした。

0 歳では、「利用したい」が 71.4%（5 名）、「利用したいとは思わない」が 28.6%（2 名）でした。

1 歳では、「利用したい」が 50.0%（3 名）、「利用したいとは思わない」が 50.0%（3 名）でした。

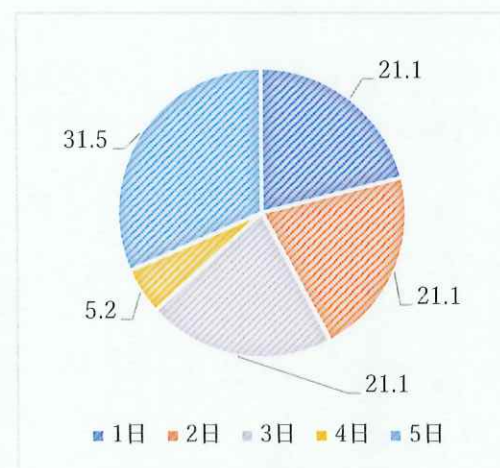
2 歳では、「利用したい」が 62.5%（5 名）、「利用したいとは思わない」が 37.5%（3 名）でした。

3 歳以上では、「利用したい」が 46.2%、「利用したいとは思わない」が 53.8%でした。



【問 24-1 問 24 で「利用したい」と回答された方で、1 週間当たりの利用希望日数】

利用希望日数は、「5 日」が 31.5%と最も多く、次いで「1 日」、「2 日」、「3 日」がそれぞれ 21.1%（4 名）でした。



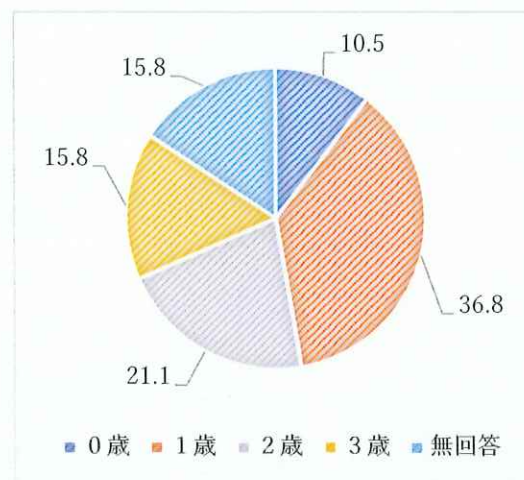
【問 24-2 問 24 で「利用したい」と回答された方で、1 日当たりの利用時間数】

利用希望時間数は、「7 時間以上」が 42.1%、「5～6 時間」が 26.3%（5 名）、「3～4 時間」が 15.8%（3 名）でした。



【問 24-3 問 24 で「利用したい」と回答された方で、利用開始を希望する年齢】

利用開始を希望する年齢は、「1 歳」が 36.8%、「2 歳」が 21.1%（4 名）、「3 歳」が 15.8%（3 名）でした。



【問 24-4 問 24 で「利用したい」と回答された方で、利用したい理由】（複数回答）

利用をしたい理由は、「私用（買い物、習い事等）、リフレッシュ目的」が 73.7%、「こどもを同年齢のこどもたちと遊ばせたい」が 68.4%、「不特定の就労」、「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」がそれぞれ 47.4%でした。



11. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上対象）

【問 25 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか】（複数回答）

本アンケートで、5歳以上の方の回答者は5名です。

放課後の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」、「放課後児童クラブ（ジャングルクラブ）、放課後子ども教室（フレンド）」がそれぞれ60.0%（3名）、習い事（ピアノ教室、学習塾など）、「少年団活動（野球・カーリング・スキー等）」がそれぞれ20.0%（1名）でした。



【問 26 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか】（複数回答）

放課後過ごさせたい場所は、「自宅」、「放課後こども教室（サバンナ・フレンド）」がそれぞれ60.0%（3名）、「習い事（ピアノ教室、学習塾など）」が20.0%（1名）でした。



【問 27 問 25、問 26 で「放課後児童クラブ/子ども教室」と回答された方で、土曜日における利用希望の有無】

問 25、問 26 で「放課後児童クラブ/子ども教室」と回答された方は実人数で 3 名です。

土曜日における利用希望は、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」、「利用する必要はない」、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」がそれぞれ 33.3%（1 名）でした。
（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）

【問 27-1 問 27 で「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」と回答された方で、土曜日の利用希望時間】

利用希望時間は、8 時から 17 時が 100.0%（1 名）でした。

【問 27-2 問 27 で「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」と回答された方で、土曜日の利用希望時間】

利用希望時間は、8 時から 18 時が 100.0%（1 名）でした。

【問 27-3 問 25、問 26 で「放課後児童クラブ/子ども教室」と回答された方で、日曜日・祝日における利用希望の有無】

問 25、問 26 で「放課後児童クラブ/子ども教室」と回答された方は実人数で 3 名です。

日曜日・祝日における利用希望は、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」、「利用する必要はない」、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」がそれぞれ 33.3%（1 名）でした。（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）

【問 27-4 問 27-3 で「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」と回答された方で、日曜日・祝日の利用希望時間】

利用希望時間は、8 時から 17 時が 100.0%（1 名）でした。

【問 27-5 問 27-3 で「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」と回答された方で、日曜日・祝日の利用希望時間】

利用希望時間は、8 時から 18 時が 100.0%（1 名）でした。

【問 28 夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の放課後児童クラブ等の利用希望】

長期休暇中の放課後児童クラブ等の利用希望は、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 66.7%（2 名）、「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 33.3%（1 名）でした。

【問 28-1 問 28 で「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」と回答された方で、利用を希望する時間】

利用希望時間は、8時から17時、9時から15時がそれぞれ50.0%（1名）でした。

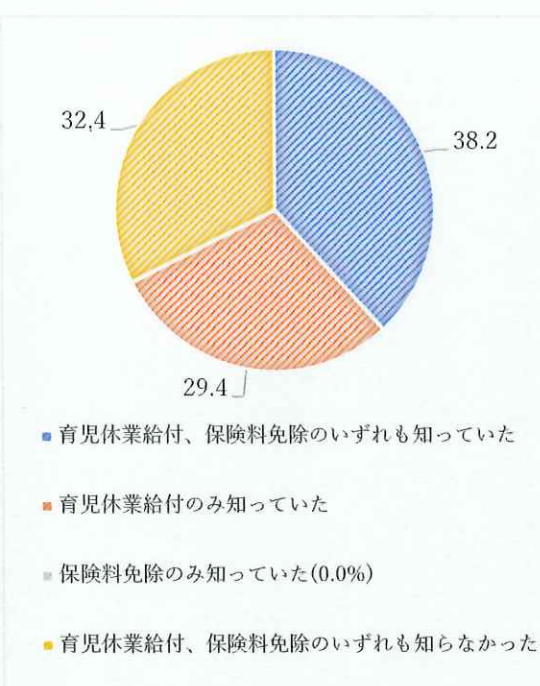
【問 28-2 問 28 で「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」と回答された方で、利用を希望する時間】

利用希望時間は、8時から18時が100.0%（1名）でした。

12. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

【問 29 こどもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、こどもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあるが、知っていたか】

支援制度について、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が38.2%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が32.4%、「育児休業給付のみ知っていた」が29.4%でした。



【問 30 育児休業を取得したか（母親）】

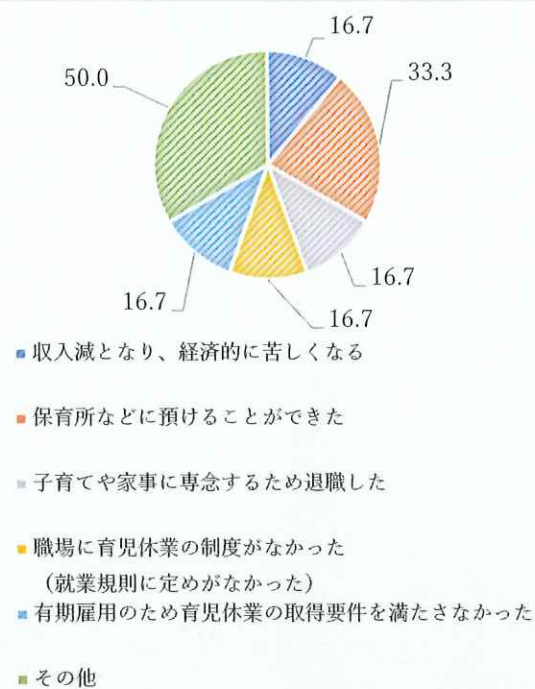
育児休業の有無は、「働いていなかった」が47.1%、「取得した（取得中である）」が32.4%、「取得してない」が17.6%でした。



【問 30-1 問 30 で「取得していない」と回答された方の理由】（複数回答）

問 30 で「取得していない」と回答された方は 6 名です。

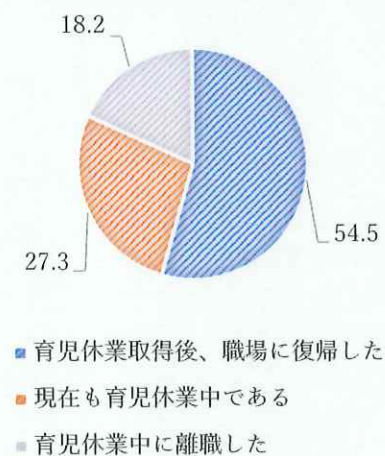
取得しなかった、できなかった理由は、「保育所などに預けることができた」が 33.3%（2 名）、「収入減となり経済的に苦しくなる」、「子育てや家事に専念するため退職した」、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」がそれぞれ 16.7%（1 名）」でした。



【問 30-2 問 30 で「取得した（取得中である）」と回答された人で、職場に復帰したか】

問 30 で「取得した（取得中である）」と回答された方は 11 名です。

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 54.5%、「現在も休業中である」が 27.3%（3 名）、「育児休業中に離職した」が 18.2%（2 名）でした。



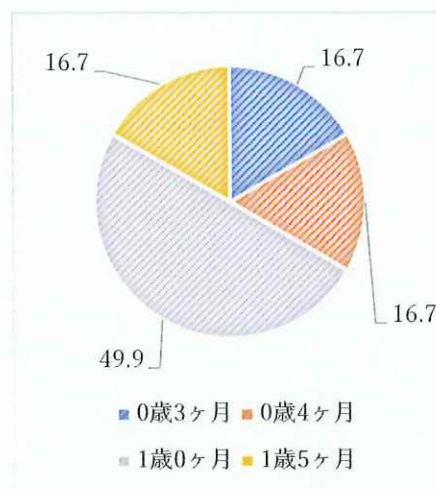
【問 30-3 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、職場に復帰したタイミング】

問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方は 6 名です。

復帰の時期は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」、「それ以外だった」、「無回答」がそれぞれ 33.3%（2 名）でした。（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）

【問 30-4 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、実際にこどもが何歳何ヶ月のときに復帰したか】

職場に復帰された時期は、「1 歳 0 ヶ月」が 49.9% (3 名)、「0 歳 3 ヶ月」、「0 歳 4 ヶ月」、「1 歳 5 ヶ月」がそれぞれ 16.7% (1 名) でした。



【問 30-5 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、育児休業制度期間内での希望としては何歳何ヶ月まで取りたかったか】

育児休業期間内での希望としては、「3 歳 0 ヶ月」が 33.3% (2 名)、「1 歳 0 ヶ月」、「1 歳 6 カ月」、「2 歳 0 ヶ月」、「無回答」がそれぞれ 16.6% (1 名) でした。(※四捨五入の関係で 100.0% にはなりません。)

【問 30-6 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、育児のため 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはこどもが何歳何カ月になるまで取りたいか】

取得希望数は、「3 歳 0 ヶ月」が 66.7% (4 名)、「2 歳 0 ヶ月」が 33.3% (2 名) でした。



【問 30-7 問 30-2 で「現在も休業中である」と回答された方で、1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得するか。また、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰するか。】

問 30-2 で「現在も休業中である」と回答された方は 3 名です。

取得希望としては、「1 歳になるまで育児休業を取得したい」、「1 歳以降も育児休業を取得したい」、「無回答」がそれぞれ 33.3% (1 名) でした。(※四捨五入の関係で 100.0% にはなりません。)

【問 30-8 問 30-4、30-5 で実際の復帰と希望が異なる方で、実際の復帰が希望の時期より「早かったか」、「遅かったか」】

上記に該当された方は 6 名です。

実際の復帰が希望より「早かった」方が 83.3%（5 名）、「無回答」が 16.7%（1 名）でした。

【問 30-9 問 30-4、30-5 で実際の復帰と希望が異なる方で、希望の時期に職場復帰をしなかった理由】

希望の時期に職場復帰をしなかった理由としては、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 33.3%（2 名）、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」、「その他」がそれぞれ 16.7%（1 名）でした。



【問 30-10 問 30-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度（3歳未満の子どもを養育している労働者が希望した場合、原則として1日の所定労働時間を6時間に短縮できる制度）を利用したか】

復帰時に制度の利用は、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」、「利用した」、「利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」がそれぞれ 33.3%（2 名）でした。（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）

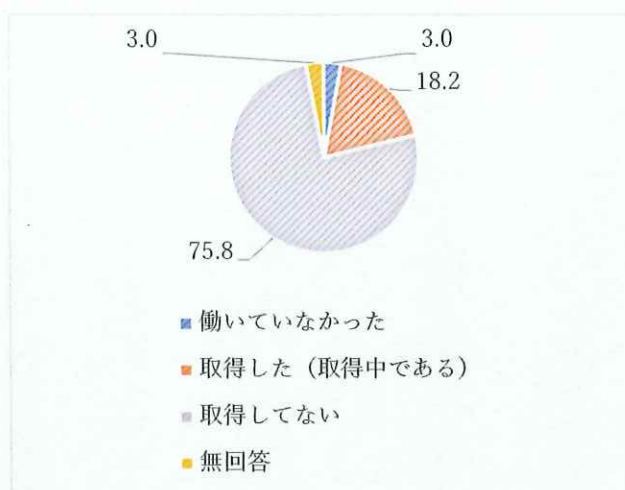


【問 30-11 問 30-10 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答された方で、利用しなかった理由】（複数回答）

制度の利用をしなかった理由は、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 100.0%（2 名）、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 31 育児休業を取得したか（父親）】

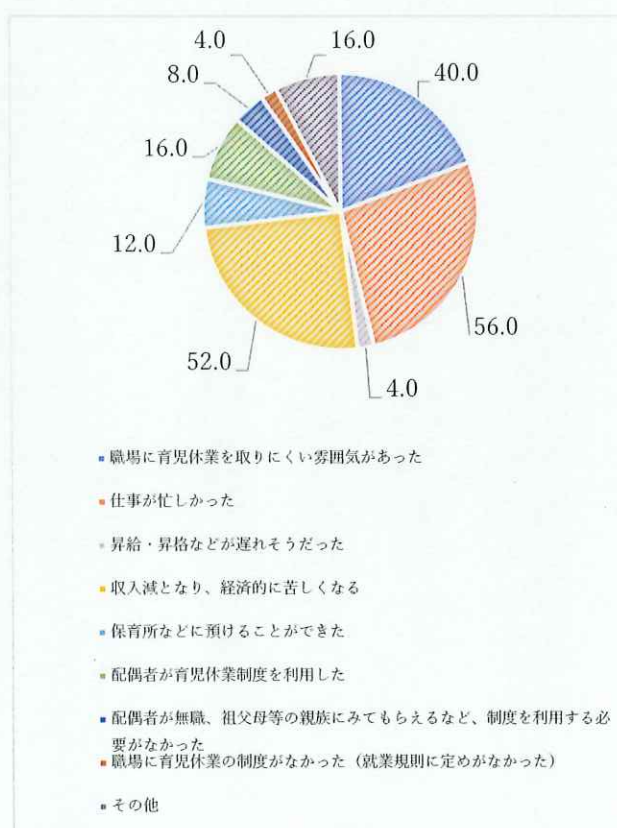
育児休業の有無は、「取得してない」が 75.8%、「取得した（取得中である）」が 18.2%、「働いていなかった」が 3.0%（1 名）でした。



【問 31-1 問 31 で「取得していない」と回答された方の理由】（複数回答）

問 31 で「取得していない」と回答された方は 25 名です。

取得しなかった、できなかった理由は、「仕事が忙しかった」が 56.0%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 52.0%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 40.0%でした。

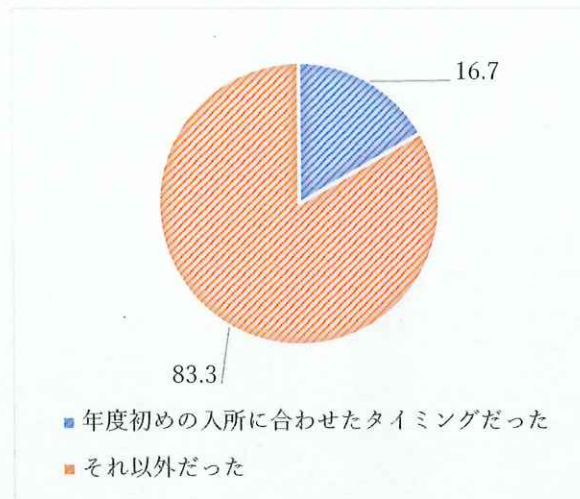


【問 31-2 問 31 で「取得した（取得中である）」と回答された方で、職場に復帰したか】

問 30-12 で「取得した（取得中である）」と回答された方は 6 名です。「育児休業取得後、職場に復帰した」が 100.0%でした。

【問 31-3 問 31-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、職場に復帰したタイミング】

復帰の時期は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 16.7%（1 名）、「それ以外だった」が 83.3%（5 名）、でした。



【問 31-4 問 31-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、実際に子どもが何歳何ヶ月のときに復帰したか】

職場に復帰された時期は、「0 歳 1 ヶ月」が 33.3%（2 名）、「0 歳 2 ヶ月」、「0 歳 4 ヶ月」、「0 歳 6 ヶ月」、「無回答」がそれぞれ 16.7%（1 名）でした。

【問 31-5 問 31-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、育児休業制度期間内での希望としては何歳何ヶ月まで取りたかったか】

育児休業期間内での希望としては、「0 歳 3 ヶ月」が 33.3%（2 名）、「0 歳 6 ヶ月」が 16.7%（1 名）、「無回答」が 50.0%（3 名）でした。

【問 31-6 問 31-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、育児のため 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては子どもが何歳何ヶ月になるまで取りたいか】

取得希望数は、「0 歳 3 ヶ月」、「0 歳 6 ヶ月」、「1 歳 0 ヶ月」、「3 歳 0 ヶ月」がそれぞれ 16.7%（1 名）、「無回答」が 33.2%（2 名）でした。

【問 31-7 問 31-5、31-6 で実際の復帰と希望が異なる方で、実際の復帰が希望の時期より「早かったか」、「遅かったか」】

実際の復帰が希望より「早かった」、「同時期」、「無回答」がそれぞれ 33.3%（2 名）でした。（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）

【問 31-8 問 31-5、31-6 で実際の復帰と希望が異なる方で、希望の時期に職場復帰をしなかった理由】（複数回答）

希望の時期に職場復帰をしなかった理由としては、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 33.3%（2 名）、「希望する保育所に入るため」、「配偶者や家族の希望があったため」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がそれぞれ 16.7%（1 名）、「無回答」が 66.6%（4 名）でした。

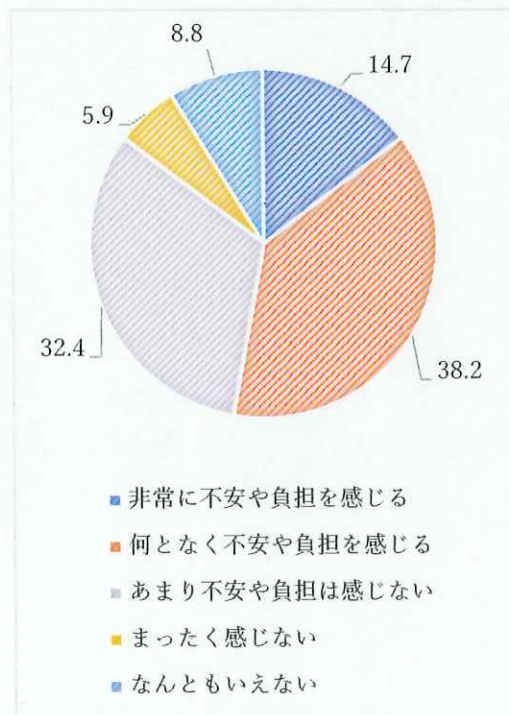
【問 31-9 問 31-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答された方で、育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度（3 歳未満の子どもを養育している労働者が希望した場合、原則として 1 日の所定労働時間を 6 時間に短縮できる制度）を利用したか】

復帰時に制度の利用は、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 100.0%でした。

13. 子育てに関する悩みや不安感などについて

【問 32 子育てに関して不安感や負担感を感じることがあるか】

不安感や負担感を「何となく不安や負担を感じる」が 38.2%、「あまり不安や負担は感じない」が 32.4%、「非常に不安や負担を感じる」が 14.7%（5 名）でした。



【問 33 子育てに関して日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことか】

子育てに関して日頃から悩んでいることや気になることは、「病気や発育・発達に関すること」が47.1%、「こどもを叱りすぎているような気がする」が38.2%、「こどもの教育に関すること」が35.3%でした。



14. 保護者の時間の優先度について

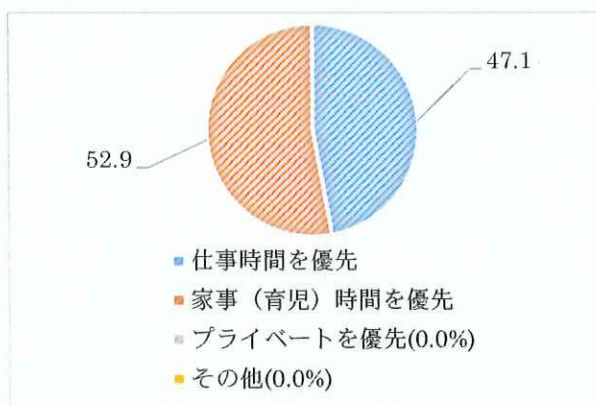
【問 34 生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の希望優先度について】

希望の優先度は、「家事（育児）時間を優先」が70.6%、「仕事時間を優先」が17.6%、「プライベートを優先」が11.8%（4名）でした。



【問 34-1 生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の現実優先度について】

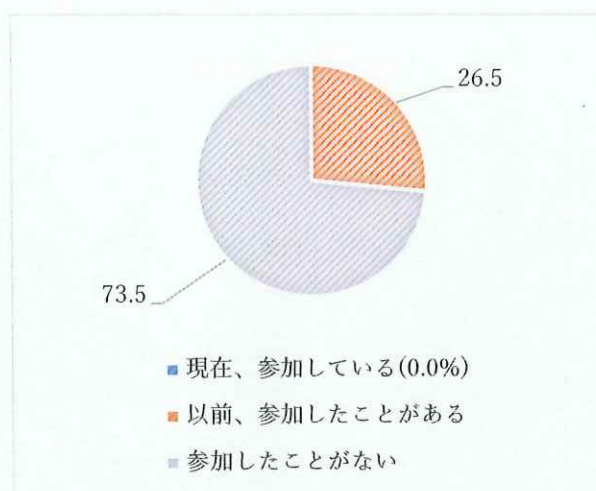
現実の優先度は、「家事（育児）時間を優先」が 52.9%、「仕事時間を優先」が 47.1%でした。



15. 子育てサークルについて

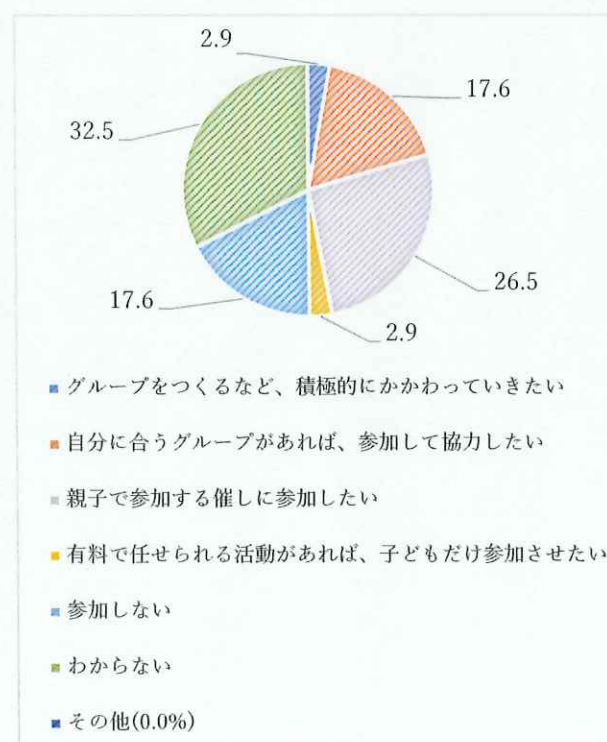
【問 35 子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加しているか】

子育てサークルには、「参加したことがない」が 73.5%、「以前、参加したことがある」が 26.5%でした。



【問 36 今後、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加するか】

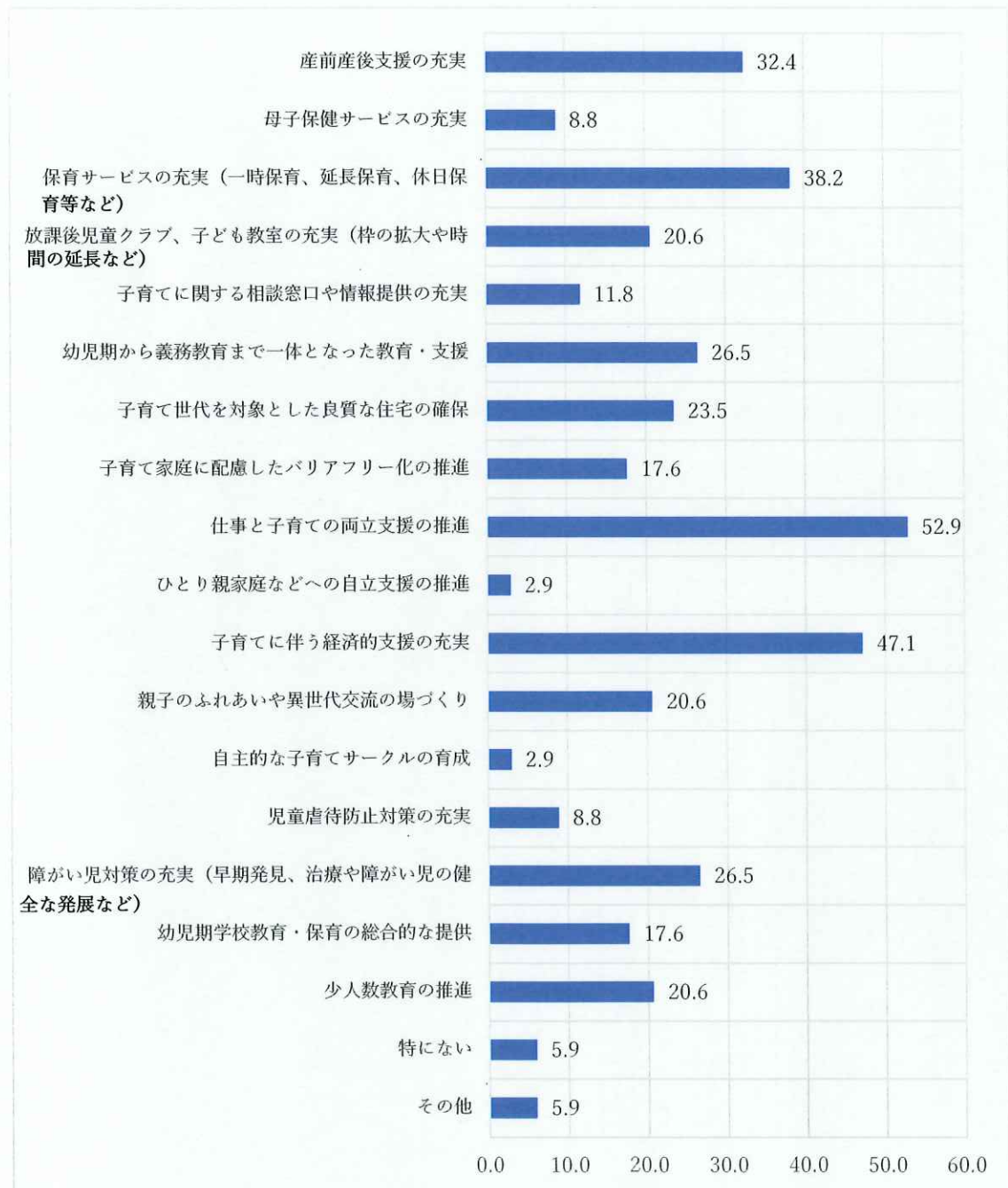
今後参加するかについては、「親子で参加する催しに参加したい」が 26.5%、「自分に合うグループがあれば、参加して協力したい」が 17.6%、「参加しない」が 32.5%、「わからない」が 2.9%、「わがままに任される活動があれば、子どもだけ参加させたい」が 17.6%、「その他」が 0.0%でした。



16. こどもに関する施策について

【問 37 子育て支援の環境づくりに対する施策について、町が重点的に取り組む必要が高いと思うもの】（5つまで）

町が重点的に取り組む必要が高いと思うものは、「仕事と子育ての両立支援の推進」が52.9%、「子育てに伴う経済的支援の充実」が47.1%、「保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）」が38.2%、「幼児期から義務教育まで一体となった教育・支援」、「障がい児対策の充実（早期発見、治療や障がい児の健全な発展など）」がそれぞれ26.5%でした。



【問 38 子育ての環境や支援への満足度について】

子育ての環境や支援への満足度は、「満足度 3 どちらともいえない」が 55.9%、「満足度 4 やや満足」が 20.6%、「満足度 2 やや不満」が 11.7%（4 名）でした。

